

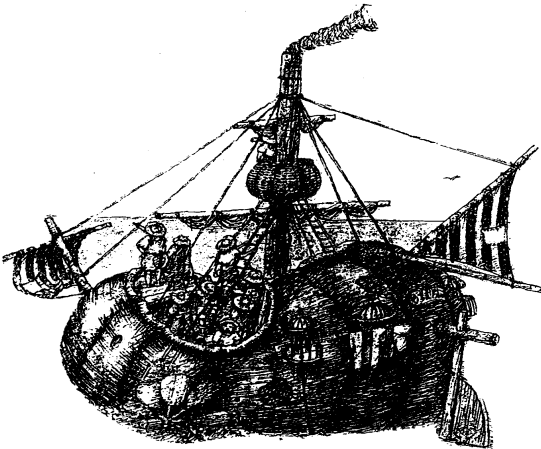
その2 ここに紹介する「よみがえった かぼちゃじま」及び「かぼちゃ島物語」はいずれも「かぼちゃ人類学入門」(川原田徹/作・福音館書店発行)という絵本をもとに作られたものです。

よみがえった、かぼちゃじま

劇の台本より

小学校で先生をされている、添田紀恵さんから、学校行事で作成されたオリジナル劇の台本を写真、感想とともに投稿していただきました。

よみがえった
かぼちゃじま



一九九八年十一月二十九日

小内石山上住石
川海田根岡川森

祐佑恵巳美早由
美美 佳帆苗香
子

よみがえった かぼちゃじま

1 ばめん こんにちはですよ

(ナ 1) 大きな、大きなかぼちゃがありました。
あとおと、みずみずしいかぼちゃだったので、やがてかぼちゃの
なかに、いのちが、めばえました。

(ナ 2) かぼちゃじまの人たちは、かぼちゃのなかにすんで、かぼちゃをた
べてくらしていました。
しまは、たいへんにぎやかになっていきました。

(ナ 1) しまは、いきています。かぼちゃじまは、たべられます。
しまの人たちは、かぼちゃじまをたべていきているのです。

(ナ 2) かぼちゃのみは、とてもおいしく、えいようがあるんです。

(子 1) ここは、かぼちゃじまです。わたしは、かぼちゃじまの
です。かぼちゃじまって、とってもたのしいよ。

(子 2) わたし、どうぶつも大すぎ ○○です。
(子 3) わたし、お花も大すぎ ○○です。
(子 4) わたし、かぞくも大すぎ ○○です。
(子 5) わたし、本大すぎ ○○です。

(子 1) かぼちゃ山には、つかれがとれるいいおんせんがあつていいねえ。
(子 2) そうそう、みんなが入るとよりいっそうつかれがとれたみたいって
おかあさんがいっていたよ。

(子 3) おいしいかぼちゃにくでできたケーキも、いっばいたべれて、しあ
わせだよ。

(子 4) しあわせをひきだせるこうふくそうごうぎんこうもあるよ。
(子 5) せかいじゅうから、たくさんふねがやってきて、たくさんかぼちゃ
酒をかってかえるから、おおもうけしたって、おとうさんがいって
(子 1) まちには、めずらしいものがいっぱいあるからいいねえ。
(子 2) ゆうえんちやレジャーランドもたくさんあつて いっぱいあそべる
から しあわせ

(子 3) おいしいパンプキンスープも、たくさんのもるよ。
(子 4) かぼちゃパイは、かぼちゃがたくさん入っていて さいこうよ。
(子 5) やきたたのかぼちゃパンは、いいかおりがして、5こもたべちゃっ

たよ。

- (子 1) かぼちゃ酒でいためたおにくが入ったかぼちゃカレーは うまいよ
- (子 2) かぼちゃのところがしは、やわらかくておいしいよ。
- (子 3) あげたてのかぼちゃのコロッケは、あたたかくて とってもおいしいよ。
- (子 4) かぼちゃじまは、おいしいたべものもたくさんあって、さいこうだね。

2ばめん おみせのようす

- (店 1) かぼちゃジュースは、いらんかねえ。いらんかねえ。おいしいよ。
- (子 1) ○○ ちゃん、なんぼかね。
- (店 1) 大は1つばい、500円で、中は、400円で、小は、250円で す。どれにしますか。
- (子 1) 大をください。
- (店 1) 500円です。
- (子 1) ああ、おいしい。おいしい。でものめないから、すてようつと。
- (店 2) (バケツにうつす) かぼちゃチップスは、いかがですかあ。いかがですかあ。
- (子 2) 1ふくろ300円です。
- (子 2) 3ふくろください。
- (店 2) 900円です。まいど ありがとうございます。
- (子 2) こんどのふれあいまつりに いく? (おかしをたべながら)
- (子 1) いくよ。○○ちゃんも さそおうね。
- (子 2) ああ、おいしかった。もうおなかいっぱいよ。もう、いらぬい。
- (子 1) のこちゃったねえ。すてようか。
- (子 2) うん。そうしよう。
- (店 3) かぼちゃポッキーも、ありますよ。かぼちゃポッキーはいかがですか。1ふくろ100円です。
- (子 3) かぼちゃポッキー5はください。
- (店 3) 5はここで、500円ですよ。(ナイロンぶくろにいれる)

- (子 3) おいしくて、あまくて しあわせ。でももういいわ。(つつみを すてながらあるく) (ナイロンぶくろをすてる)

- (店 3) かぼちゃピザは、いかがですか。1こ、1500円ですよ。
- (子 4) 5こかおう。(ナイロンぶくろにいれる)
- (店 3) 7500円ですよ。
- (子 4) おいしそう。ありがとうございます。いえにもってかえったら、おかあさんが よろこぶよ。はやく、かえろうつと。

3ばめん しにかけたかぼちゃじまよみがえり

- (ナ 1) このようにひとびとは、ものが、あふれるほどいっぱいあるなかで しあわせにくらしていました。
- (ナ 2) こんなせいかつが、ながくつづくはずがありません。かぼちゃじま は、ほりつくされてしまいました。
- (ナ 1) そして、とうとう、かぼちゃじまは しにかけてしまったのです。
- (子 1) しまのめぐみをたくさんつかって、たくさんのもをつくったけど、 たくさんのものを、つかってくらしていくのは、むりなんだなあ。
- (子 2) しまも、いきているんだな。
- (子 3) しまのめぐみも、かぎりがあるんだなあ。わかったよ。
- (子 4) これからは、しまのめぐみをたいせつにして、たのしくくらそうや
- (子 1) すごいごみやねえ。きたないねえ。みんなで ごみをひらおうか (みんな) やったあ。しまが、きれいになったね。
- (子 2) きれいになったからきもちが いいねえ。
- (子 3) うん。
- (子 4) しまのめぐみをたいせつにしようや。みんな、ひとりひとりどんな ことをする? していても やらなきや。かんきょうは ぜんぜん かわらないんだよね。
- (子 1) みんな いろんなことをする。
- (子 5) わたしは、紙のおもてもうらもつかうよ。新聞こうこくの紙も できるだけすてないで、おりがみにしてあそぶわ。
- (子 1) わたしは、水もだいに使うよ。歯みがきをするときも、コップに 水をいれてすると、ながしっぱなしにしてみたくより水が9リットルもむだにならないからね。

(子 2) わたしは、えんぴつを小さくなるまで大事に使う。そして小さく切ったえんぴつを、こけしにしてとっておくわ。山の木もたくさん切っていたら、たいへんなことになるのよ。

(子 3) これ、あおぞらマーケットで買ったものよ。いいでしょ。きにいてるの。

(子 4) でんきも、つかいたいだけつかっていたら、エネルギーがなくなるよね。へやをあたためるときもエネルギーをつかいすぎないようにしてきとうな温度にしようって。

(子 5) かいものについてたときのナイロンぶくろは、これからは、もらわないで、いえからマイバックをもっていこうって。

(ナ 1) あんしんしました。しまのひとたちが、かぼちゃじまのめぐみをつたえさせて、たいせつにしました。

(ナ 2) よごれてしまったかんきょうも、もとにもどるようにつけたのでも、やつと かぼちゃじまは、よみがえりました。

(ナ 1) かぼちゃじまのせいめいりよくと、しまの人たちのどりよくで、ふたたび あおあおと、みずみずしいしまにもどったのです。

(ナ 2) おめでどう、おめでどう。かぼちゃじまが、よみがえりました。

4ばめん はなびまつり

(ナ 1) きょうは、1ねんに1どのしまのおまつりです。

(ナ 2) しまのよみがえりをいわれます。しまのえいえんのいのちをねがうおまつりですよ。

(花火の音)

(子 1) きょうは、おまつり。たのしいな。ポテトフライかって、かきごおりをかって、わたがしや、フランクフルトもおおう。

(子 2) わたしも、おなかいっぱいたべようって。

(子 1) おまつりっていいねえ。なんだってあるんだもん。

(子 2) あ、おみこしがきたよ。

(子 4567) まつりだ、まつりだ、わっしょい わっしょいー(おみこしをかついで) (くりかえす)

(子 3) (ふえ) ビッピー。ビッピー。

(子 4567) みんな あつまれ まつりの はじまり (くりかえす)

(子 3) まつりだ、まつりだ、わっしょい わっしょい！

(子 1) たのしいね。たのしいね。

(子 2) うん。

(子 1) ねえ。自由にミルクココアをのんでもいいみたい。

(子 2) のめるだけのもう。ミルクココア1ばいのもう

(子 1) うん。おいしかったね。

(子 2) おいしい。ちようどのめるりようだったわ。むだにならなくて、よかった。これを200ミリリットル川にながすと、さかながすめるよ。うな川になるのに。ふるおけいはいのみずがいてるんだもんね。

(子 4567) まつりだ、まつりだ、わっしょい わっしょいー (くりかえす)

(店) よってらっしゃい。みてらっしゃい。さあ。ポテトフライはいかがさあ。さあ。こちらへよってらっしゃい。

(子 1) 3ふくろください。ちよつとまってください。ふくろは(いれものは)もってききましたから、いりません。

(子 2) えらいねえ。ふくろもおかねがかかっているよね。わたしも、まねしようって。

(子 4567) おみこしわっしょい わっしょいーさいこうちよう (くりかえす)

(子 3) あ、〇ちゃん、ごみをちゃんともってかえるんだね。えらいね。

(子 2) そうよ。しぜんをたいせつにしなくちゃ。

(子 1) ものをたいせつにするときもちがいいよ。それに、だんだんころがきれいになっていくみたい。

(子 2) これからうまれてくるいきものも よろこぶよね。そうよね。そうよね。きつと よろこぶよね。

(ぜんいん) さいごにみんなで「さあとびたとう」をうたいます。

さあ とびたとう さあ とびたとう

3 2 1 みどりのかげに ふかれながら みんなの よろこびもとめ

3 2 1 あおいそらの かなたまで みんなの しあわせのり

3 2 1 ひろいうちゅうの はてまで みんなの みらいみつめて

3 2 1 みどりのだいちには みどりのままで のこしていこう いつまでも

3 2 1 あおいちきゅうには あおいままで まもっていこう いつまでも

3 2 1 ひろいこころには ひろいままで つたえていこう いつまでも

出演者の感想より

げきをして思ったこと

かぼちゃじまのげきをして、きんちようして、わすれるかなと思ったけれど、いきおきなこえですること。ナレーターになりきることをがんばってやったから、とてもうす。

それに二年のとき、さぎそうのさく村をしていたから、あまりきんちようしませんでした。それから、げきのせりふを言うとき、大きなこえを出したのでしんどかったけど、いっめいがんばってやる事ができた。がんばってやれたから、とてもうれしかったです。

これからも、うたとか、げきとかをするときは、口を大きくあけて、はっきりいってりしてがんばります。

それにおかあさんが、マイバックをもっていったってなかったら

「ちゃんと、マイバックをもっていったほうがいいよ」

とおしえてあげます。おばあちゃんにもおしえてあげます。

「こんどからもっていきな」ってあげます。

それにナイロンぶくろもお金かかっているし、いえにぶくろがいっぱいたまるからです。

「紙もだいにじつかうと、山の木や、林の木や、森の木をきらなくてもすむんだよ」

と言ってあげます。



保護者の感想より 劇 かぼちゃ島を見て

まずバックの幕に掲げてあったかぼちゃ島は、とても色合いがよく塗りこんであり(こどもたちと一緒に作られたそうですが)とてもきれいでした。また、それぞれの場面で出てくる、いろいろな道具も、こどもらしさが出ていて、とてもよかったです。

劇の内容についてですが、消費は美德と呼ばれる時代がありましたが、現在ではゴミ処理の問題が浮かび上がってきています。産業の発達、文明の発達によって、人間はいろいろなものを開発し、生活は向上し便利になりました。しかしその反面、人間が作り出された産物の処理の仕方によって地球が破壊されていると思います。

たとえば、ビニールやカラーコピーなどが低温度で燃焼することによって、ダイオキシンが発生します。その煙を吸うことによって体が蝕まれます。人間がよかれと思って作り出したものによって、環境が破壊され、ひいては人類破滅にまで及ぶかもしれません。

また人間が作り出したものを大切にしていない現状もあると思います。お金さえ出せばなんでも手に入る世の中、まだ使えるものでも、気に入らないと捨てる。自然の恵みとともに作り出したものを、もっと大切にしなければならぬと思います。かぼちゃ島の劇の中でありましたが、寒いときには、すぐにストーブをつけるのではなく、服をいっぱいきて寒さをしのいだり、スーパーに行ったときでも、マイバックを持って行けば、無駄にビニールを使わなくても良いのです。一人ひとりのこころがけによって、無駄を省くことができます。私も今年はストーブをなるべくつけなくて、服で調整しようと思っています。

またスーパーに行くと、レジ所でこどもが「おかあさん、マイバック持ってきた?」といつも訊きます。「ああ、そだった」と思うのですが、ついつい忘れてしまいます。気をつけなくてはと思っています。

それらが大きな力となってクリーンな世の中になっていくと思います。

日常生活の中でそういうことを認識し、環境問題を意識した生活をする事が、今現在、必要だと思います。

